

命を守る

新潟市

江南区役所
江南消防署

5つのポイント

避難所マップ

火災
対策

119番通報
初期消火

地震
対策

自分の身を守る
火元の確認

風水雪
害対策

気象情報に注意
早めの避難

避難
方法

安全を求め
全力で行動

応急
手当

勇気を持って
冷静に

東エリア

大江山地区
亀田地区東部
横越地区

西エリア

曾野木地区
両川地区
亀田地区西部

火災
対策

地震
対策

風水雪
害対策

避難
方法

応急
手当

東エリア
避難所マップ

西エリア
避難所マップ

火災対策

●火事だ！その時どうする？

行動1 通報

- 大声で「火事だ！」と叫ぼう**
- 大きな声で、隣近所に知らせる。
 - 小さな火事でも119番通報する。

行動2 初期消火

- 出火直後が勝負**
- コップに入った水や座ぶとんなど、身近なものを最大限に活用しましょう。（無理はしない！）

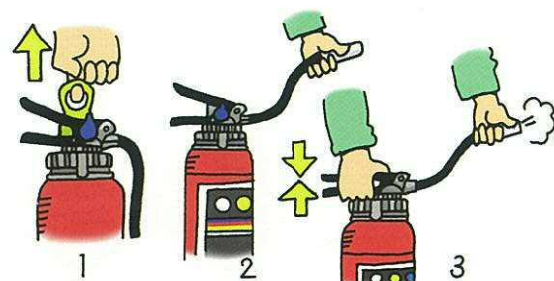
行動3 避難

- 危険を感じたら直ぐ避難**
- 避難する時は燃えている部屋の窓やドアを閉め空気を遮断して速やかに避難する。

優先順位は状況により異なります。出火直後なら「通報」と「初期消火」の優先順位が高くなりますが、そのために逃げ遅れては大変です。あわてず冷静な判断を心掛けましょう。

●消火器の使い方

- ①安全ピンを上引き抜く。
- ②ホースをはずして火元に向ける。
- ③レバーを強くにぎって噴射する。



（消火器取り扱いのポイント）

- ①火の風上に回り、風上から構える。
- ②やや腰をおとして低く構える。
- ③熱や煙を避け、炎には真正面から向き合わない。
- ④炎を狙うのではなく、「火の根元を手前からほうきで掃くように左右にふる。」



※消火器の場所を確認しておこう

火災の際に、消火器がどこにあるのかわからないようでは困ります。普段から確認しておきましょう。

逃げるタイミングは…天井への延焼です！



避難する目安は、天井まで火が燃え移ったとき。火が天井に燃え移るまでの間は初期消火に努めますが、もし炎が天井に燃え移ったら、けっして自分で消火しようとせず、迷わずすぐに避難をしてください。



●火元別の消火方法を覚えておきましょう

ストーブ

- 消火器は、直接火元に向けて噴射する。石油ストーブの場合は、粉末消火器を使用する。
- 消火器がない場合は、水にぬらした毛布などを手前から滑らすようにかぶせ、空気を遮断する。



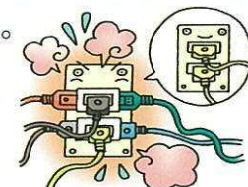
コンロ（天ぷら油）

- まず、コンロの火を消す。水をかけるのは厳禁。
- 粉末消火器は鍋の全面を覆うように、強化液消火器は鍋のふちに向けて噴射する。
- 消火器がない場合は、ぬらしたシーツやバスタオルを手前からかぶせ、空気を遮断する。



電気機器

- コンセントかブレーカーを切り、粉末消火器で消火する。
- 泡消火器などは、水をかけると感電の恐れがあるので使わない。



カーテン・障子

- カーテンなどは上に燃え広がる前の対処が重要。火がついたら、引きちぎって消火する。
- ふすまや障子などはけり倒し、足で踏んで消す。その後、水をしっかりかけて消火する。



たき火

- 消火器を使う。消火器がない場合は水をかける。水の準備ができないときは、近くのほうきや木でたたいて消し、その後、水をしっかりかけて消火する。



着衣着火

- 水をかける。水で消せないときは、床、地面を転げ回って消火する。髪の毛に火がついたら、タオル等を頭からかぶり、空気を遮断する。



※自分ができる範囲の方法で消火しましょう。

本当に恐ろしいのは煙です！

煙は一酸化炭素などの有毒ガスを含んでいるため、吸い込むと中毒などにより命を落とす危険性があります。煙は上方向へは3～5m/秒で、横方向へは0.5～1m/秒で広がります。

避難のポイントは…

- タオルやハンカチなどで、口と鼻をおおう。
- 出来るだけ低い姿勢をとる。
- 視界が悪いときは、壁づたいに避難する。



火災の発生を知らせ逃げ遅れを防止する「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。

地震対策

地震が起きたらどうするか？

一瞬の判断が生死を分けることもあります。「あわてず、落ち着いて。」行動しましょう。

緊急地震速報

「最大震度5弱以上」の揺れが予測された場合に発表されます。テレビやラジオ、携帯電話などで、数秒から数十秒後に地震が来ることを知らせます。ただし、震源に近い地域では、速報が間に合わないことがあります。

地震発生

揺れを感じたら

- 落ち着いて、自分の身を守る
- 火の始末をすばやく（無理はしない）
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確認

揺れがおさまったら

- 火元を確認、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認
- 靴を履く
- 非常持出品を保管場所から取り出す



1分～2分

津波、がけ崩れ、建物倒壊などの恐れがあるときは、すぐに避難！！

3分～5分

余震に注意しながら

- 隣近所の安全を確認
特に一人暮らしの高齢者など、災害時要援護者がいる世帯には積極的に声をかけ、安否を確認する。
- ラジオなどで情報を確認
- 電話はなるべく使わない



5分～10分

- 子どもを迎えに行く
自宅を離れるときは、行き先を書いて出入口に貼る。
- さらに出火防止を（ガスの元栓・電気ブレーカー）



10分～数時間

- 消火・救出活動
隣近所で協力して消火や救出を。あわせて消防署等へ通報する。

～3日くらい

- 生活必需品は個人の備蓄でまかなう
- 災害情報、被害情報の収集
- 壊れた家には入らない
- 引き続き余震に警戒する



避難生活では

- 集団生活のルールを守る
- 助け合いの心を

地震発生！その時どうする？

家の中

- 頭を守る（机の下等へもぐる。倒れてくる家具や落下物に注意）。
- 無理して火を消そうとしない。■ 裸足で歩き回らない（ガラスの破片等で怪我をする）。



住宅街

- ブロック塀や門柱等から離れる。■ 屋根瓦等の落下に注意。
- 切れて垂れ下がっている電線には触らない。



車の運転中

- 急ブレーキは事故のもと。徐々に減速して、道路の左側に停車する。■ カーラジオ等で情報確認。■ 車を離れる時は、エンジンを止めてキーはつけたまま、ドアロックもしない。



エレベーターの中

- 全ての階のボタンを押す。最初に停止した階で降りる。■ 閉じ込められたら、非常ボタンやインターホンで連絡を取り救出を待つ。



電車やバスの中

- つり革や手すりにつきかりつかまる。網棚からの落下物に注意する。
- 座っている時は、足をふんばって上体を前かがみにして手荷物等で頭を保護する。



海岸や河口付近

- 津波に備え高台に避難する。津波注意報・警報が解除されるまでは海岸に近づかない。



地震に備える

家族で防災会議を開きましょう

家族が離ればなれになったときにあわてないように、普段から連絡方法や避難場所（集合場所）を話し合っておきましょう。



地震に強い家にしよう

自分の住んでいる土地の地盤、家屋の耐震度を確認し、必要があれば対策をしましょう。



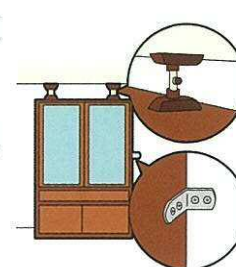
家の内外の危険箇所をチェックしよう

居間や寝室には極力倒れそうな家具を置かないようにしましょう。また、ガラスの飛散、落下物対策、屋内外の整理整頓をしましょう。



家具の転倒を防止しよう

家具が転倒すると、下敷きになってけがをしたり、避難の障害となったりします。耐震金具の利用や家具の配置を工夫するなどしましょう。



風水雪害対策

集中豪雨から身を守りましょう

集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、突発的に起こるためその予測は困難です。そのため、周囲の状況や気象情報から危険レベルを判断し、行動することが重要です。

集中豪雨の危険を知っておきましょう

短時間で危険な水位

河川、下水道、用水路などは、激しい雨が降ることや周りからも雨が流れ込むことで、数分から数十分で危険な状態となります。



注意報や警報が出ない雨でも災害が発生する

大雨や洪水の警報・注意報の発表基準に達しない雨でも災害が発生する場合があります。



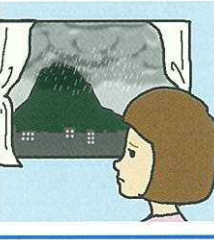
下水の排水能力を超える大雨

下水道の雨水排水能力（時間雨量 50 mm）を大きく超える時間雨量 100 mm以上の豪雨が頻発しています。
※マンホール・側溝に注意！



離れた場所の雨でも影響する

自分の居る場所で強い雨が降っていなくても、上流で降った雨が流れてきて、危険な状態になる場合があります。



◆このような前兆を確認したら避難

- 空が真っ暗になったり、雷鳴や稲妻を確認したら建物内へ避難
- 冷たい風が吹き出したら注意
- 大粒の雨やひょうが降り出したら建物内へ避難
- 川の水かさが増したら即避難



雨の強さと被害の目安

1時間の雨量(mm)	予報用語	人の受けるイメージ	災害発生状況
10以上～20未満	やや強い雨	ザーザーと降る。	長く続く雨は注意が必要。
20以上～30未満	強い雨	どしゃ降り。 (傘をさしていても濡れる。)	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる。
30以上～50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。 (道路が川のようになる。)	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。
50以上～80未満	非常に激しい雨	滝のように降る。 (ゴーゴーと降り続く。車の運転は危険。)	都市部では地下室に雨水が流れ込む場合がある。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生。
80以上	猛烈な雨	息苦しくなるような、圧迫感がある。恐怖を感じる。	雨による大規模な災害の発生する危険性が強く、厳重な警戒が必要。

台風から身を守りましょう

台風が接近して災害発生のおそれが高まった場合には、台風情報とあわせて大雨、洪水、暴風、高波、高潮などの気象情報が発表されます。情報に注意し、早めに避難しましょう。



◆台風の強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/秒以上～44m/秒未満
非常に強い	44m/秒以上～54m/秒未満
猛烈な	54m/秒以上

◆台風の大きさの階級分け

階級	風速 15m/秒以上の半径
大型(大きい)	500 km以上～800 km未満
超大型(非常に大きい)	800 km以上

風の強さと被害の目安

平均風速 (m/秒)	予報用語	人への影響	屋外・樹木の様子	車に乗っていて
10以上～15未満	やや強い風	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れる。電線が鳴る。	道路の吹き流しの角度が水平(10m/秒)。高速道路で乗用車が横風に流される感覚を受ける。
15以上～20未満	強い風	風に向かって歩けない。転倒する人もでる。	小枝が折れる。	高速道路では、横風に流される感覚が大きくなり、通常で運転するのが困難になる。
20以上～25未満	非常に強い風(暴風)	物につかまってしっかり立たないと転倒する。	樹木が根こそぎ倒れはじめる。	車の運転を続けるのは危険な状態となる。
25以上～30未満		立ってられない。屋外での行動は危険。		
30以上	猛烈な風			

降雪期の地吹雪に注意しましょう

温暖化などの影響により、異常気象が増加しています。特に、平成21年度は各地で地吹雪が発生し、多数の車両が立ち往生しました。大雪のときはどうしても除雪が遅れがちとなります。地吹雪発生時など、状況によって通行止めとなる箇所もありますので、幹線道路をご利用ください。

地吹雪が発生しやすい道路には、注意看板を設置しています。



視程 100～200m



視程 100m未満



避難方法

避難するときの注意点

高齢者などの災害時要援護者の保護を念頭に置き、近所の一人暮らしの高齢者世帯や子どもなどに声をかけるなど、近隣で協力することが大切です。



避難に対する基本的な考え方

避難は自ら判断を

災害が迫ったとき、置かれた状況は一人ひとり違います。それぞれが自ら判断し、適切な行動を取らなければなりません。



足元に注意

例えば

- 堤防の決壊で家屋消失・浸水の危険がある地域に住んでいる。
- 子どもや高齢者など家族に要援護者がいる。

とにかく早め早めの避難を心がけてください。
避難が遅れると命の危険が高まります。

命を守る冷静な行動を

危険な状況の中での避難はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。危険が切迫している場合は、避難場所へ移動するだけでなく、命を守る冷静な行動が必要です。

例えば

- 夜間や急激な降雨で避難路上の危険箇所が分かりにくい。
- ひざ上まで浸水している、水流が速い。
- 浸水により、マンホールや側溝、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある。

屋外への移動は危険です。浸水による建物倒壊の危険がないと判断される場合、自宅や近隣の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。

～避難の3原則～

- ①想定にとらわれるな ②状況下において最善を尽くせ ③率先して避難者となれ

☆避難に関する3つの情報

避難に関する情報は、状況の危険度に応じて出されます。

避難準備情報

要援護者の避難



- 人的被害の発生する危険性が高まった状況です。
- 家族などとの連絡、非常持出品の用意など避難の準備を始めます。
- 高齢者等の要援護者やその支援者は避難を始めます。

避難勧告

- 人的被害の発生する危険性が明らかに高まった状況です。
- すべての住民は避難場所に避難を始めます。



避難指示



- 人的被害の発生する危険性が非常に高まった状況、あるいはすでに人的被害が発生した状況です。
- まだ避難していない住民は直ちに避難します。危険が切迫している場合は、自宅にとどまるなど冷静な判断が必要です。

危険をキャッチ

災害時には、携帯電話やテレビ、ラジオなどで情報収集に努めましょう。

エリアメール・緊急速報メール

災害情報や避難情報などを配信エリア内の対応携帯電話に、一斉配信します。登録は不要です。対応機種などは、各通信事業者にお問い合わせください。

緊急速報!



にいがた防災メール

エリアメール、緊急速報メールで配信する情報と同じ情報を配信します。市ホームページや市モバイル情報から登録できます。



テレビで

災害時、新潟放送(BSN)のデータ放送画面に、災害情報や避難情報を配信します。通常時は市政やイベント情報を配信しています。

非常持出品チェックリスト

必要な分を用意し、避難時にすぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。



非常持出品 (災害発生時に持ち出すもの)

品名	品名
<input type="checkbox"/> 非常食(カンパン、缶詰など)	<input type="checkbox"/> ビニール袋
<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> 衣類(上着・下着など)
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(予備の電池)	<input type="checkbox"/> 軍手
<input type="checkbox"/> 懐中電灯(予備の電池・電球)	<input type="checkbox"/> ふだん飲んでいる薬
<input type="checkbox"/> 携帯電話の充電器	<input type="checkbox"/> 救急医薬品
<input type="checkbox"/> ろうそく	(キズ薬、ばんそうこう、かぜ薬、胃腸薬など)
<input type="checkbox"/> ヘルメット(防災ずきん)	<input type="checkbox"/> 貴重品(預貯金通帳、印鑑など)
<input type="checkbox"/> ライター(マッチ)	<input type="checkbox"/> 現金
<input type="checkbox"/> 缶切り、栓抜き、ナイフ	<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー
<input type="checkbox"/> ティッシュ	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> タオル	<input type="checkbox"/>

非常備蓄品 (災害発生後に自活するためのもの。3日分を目安に準備しましょう。)

品名	品名
<input type="checkbox"/> 食品(缶詰、レトルト食品、ドライフーズや栄養補助食品など)	<input type="checkbox"/> 簡易食器(わりばし、紙皿、紙コップなど)
<input type="checkbox"/> 食品(スープ、みそ汁など)	<input type="checkbox"/> ラップ、アルミホイル
<input type="checkbox"/> 食品(チョコレート、のどあめ、梅干など)	<input type="checkbox"/> ウエットティッシュ、トイレトペーパー
<input type="checkbox"/> 飲料水(1人当たり1日3ℓ)	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ、マスク、新聞紙など
<input type="checkbox"/> 燃料(卓上コンロ、固形燃料、予備のガスボンベなど)	<input type="checkbox"/> 予備のめがね、予備の補聴器
<input type="checkbox"/> 毛布、タオルケット、寝袋など	<input type="checkbox"/> 工具類(ロープ、ボール、スコップなど)
<input type="checkbox"/> 洗面用具(歯ブラシ、石鹸、タオルなど)	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 鍋、やかん	<input type="checkbox"/>

※要介護者などのいる家庭では、紙おむつなどの用意も必要です。

■応急手当 ～みんなでつなげ救命のリレー～

●心肺蘇生の手順

心臓が停止した人を3分間そのままにしていた場合、死亡率は50%となります。そのため、救急隊が到着するまでの間、市民による応急手当が重要です。



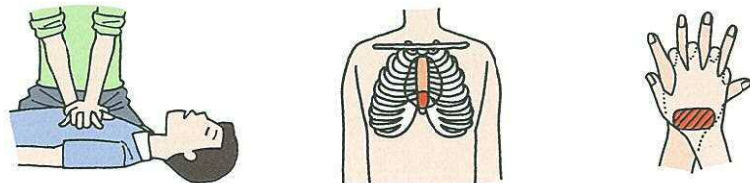
1 **反応の確認**
肩をたたき、呼びかけて反応を見る。
反応がなければ、大きな声で助けを呼び、人を集める。
119番通報とAEDを頼む。



2 **呼吸を見る**
口元、胸、腹部の動きを見る。
呼吸が正常でなければ、すみやかに胸骨圧迫を行う。
(口をパクパクさせている、顎が動いているだけ、しゃくりあげるような仕草は、正常な呼吸ではありません。)

胸の真ん中の骨に手の付け根を当て、強く・早く・絶え間なく圧迫する。

強 さ	成 人………少なくとも5cm	速 さ	少なくとも
	小児・幼児…胸の厚さの1/3程度		100回/分



人工呼吸ができない場合は、胸骨圧迫を絶え間なく続ける。

人工呼吸ができる場合は…
30回の胸骨圧迫を行った後、顎先を挙げ気道確保をして1回1秒かけて胸が軽く上がる程度の息の量を2回吹き込む。
胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返し絶え間なく続ける。



1. 電源を入れる (音声ガイドに従って操作)
2. 電極パッドを貼り、コネクタを本体に接続
3. 心電図の解析 (自動)
4. 必要な場合 (判断は自動) のみ、ショック実行
5. すぐに胸骨圧迫再開



AED(自動体外式除細動器)とは、けいれんして血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)の心臓に、電気ショックを与え、けいれんを取り除くための医療機器です。



●あなたにもできる応急手当!

出血がひどかったら



1. 傷口をガーゼやタオル等で直接圧迫する。(直接圧迫止血法)
 2. 傷口を心臓より高く上げる。
- 【注意】** 圧迫止血を行う場合は、血液が付着しないように手袋やビニール袋等で覆うなどして、感染防止を図りましょう。

骨折の疑いがあったら



雑誌を利用した固定



三角巾を利用

1. 動かさないようにして傷や出血の手当をする。
2. 患部を固定する。
3. 安静にして病院へ。

やけどをしたら



一般的なやけど



広範囲におよぶやけど

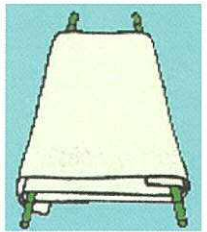
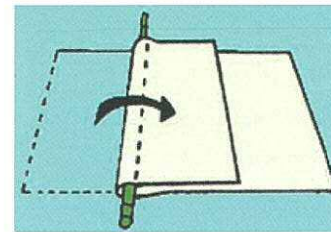
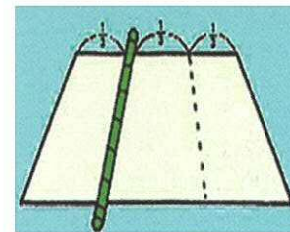
1. 素早く水で十分冷やす。
 2. 水ぶくれをつぶさないようにする。
 3. 消毒ガーゼなどで保護し病院へ。
- 【注意】** 衣服を着ている場合は、着たまま冷やしましょう。

異物を詰まらせたなら



1. 背中をたたき背部叩打法や、みぞおちにこぶしを当て圧迫するように押し上げるハイムリック法を行う。
- 【注意】** 意識がなくなったら、迷わず胸骨圧迫をしましょう。

応急担架を作成しましょう



1. 180～200cm くらいの、人間を乗せても安全な強度の棒2本と毛布等を準備します。
2. 毛布の3分の1の所に棒を置きます。
3. その棒を包むように毛布を折ります。
4. 折り返した毛布の端にもう1本の棒を置き、その棒を包み込むように残りの毛布を折り返します。

地域の避難場所を確認しておきましょう

■江南区 東エリア 避難所マップ (平成26年4月現在)

大江山地区 避難所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)	洪水時利用	AED設置
7	丸山小学校	丸山300番地	5.6	全階可	有
8	大淵小学校	大淵1760番地1	1.4	2階以上	有
9	大江山中学校	西山491番地	8.6	全階可	有

亀田地区 東部 避難所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)	洪水時利用	AED設置
10	亀田小学校	亀田新明町1-1-46	2.0	全階可	有
11	亀田東小学校	亀田水道町3-2-45	2.3	2階以上	有
12	亀田西小学校	亀田四ツ興野4-1-1	1.1	2階以上	有
14	亀田中学校	城山1-3-5	2.2	2階以上	有
15	亀田西中学校	早苗3-1-8	1.0	2階以上	有
16	新潟向陽高等学校	亀田向陽4-3-1	0.5	2階以上	有
17	亀田第一保育園	亀田新明町2-6-1	1.8	2階以上	-
18	亀田第二保育園	諏訪1-6-10	1.1	2階以上	-
19	亀田第三保育園	亀田東町3-5-15	2.1	2階以上	-
20	亀田第四保育園	西町4-6-24	0.4	2階以上	-
21	亀田第五保育園	亀田中島2-4-14	-0.3	2階以上	-
22	亀田市民会館	船戸山5-7-2	1.5	2階以上	有
23	亀田総合体育館	茅野山3-1-13	2.5	2階以上	有

横越地区 避難所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)	洪水時利用	AED設置
24	横越小学校	横越中央6-3-1	5.3	2階以上	有
25	横越中学校	横越中央3-4-1	4.6	2階以上	有
26	横越中央保育園	横越中央3-2-8	4.9	2階以上	-
27	横越双葉保育園	木津5-5-10	4.0	2階以上	-
28	横越小杉保育園	小杉3-14-16	4.2	-	-
29	横越総合体育館	いぶき野1-1-1	4.3	-	有
30	横越体育センター 二本木地区コミュニティセンター	二本木3-2-50	3.5	-	有
31	横越地区勤労者総合センター	横越川根町2-20-1	4.1	-	-
32	横越農村環境改善センター	沢海3-1-30	6.8	2階以上	-
33	小杉地区コミュニティセンター	小杉3-11-26	4.2	2階以上	-
34	木津地域研修センター	木津2-3-28	4.4	-	-

避難所

地震などによる住居の倒壊、焼失などで住居を失った者を受け入れ、保護するための施設。市立小中学校、市立高等学校及び県立高等学校など。
開設基準は、
○江南区で震度5弱以上の揺れを観測した場合
○災害が発生又は発生が予想される場合 などで。

大江山地区 一時避難場所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)
4	西山公園	西山338番地	2.8
5	北山池公園	北山183番地1	1.6
6	大江山公園	笹山423番地	2.9

亀田地区 東部 一時避難場所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)
7	亀田運動広場	亀田緑町1-2	0.8
8	亀田公園	亀田向陽4-2	1.3
10	稲葉公園	稲葉2-1	3.7
11	西町公園	西町5-2	0.5
12	亀田東公園	亀田東町2-2	1.9
13	中島公園	亀田中島3-2	-0.3
14	城所公園	城所1-2	2.3
15	さつき公園	五月町2-9	0.7
16	堤公園	城山4-3	2.7
17	砂岡公園	砂岡3-2	2.9
18	大月公園	亀田/内高山字浦瀧520-1	-0.1
19	亀田曙公園	曙町4-10	2.9
20	亀田総合運動公園	茅野山3-1	2.8

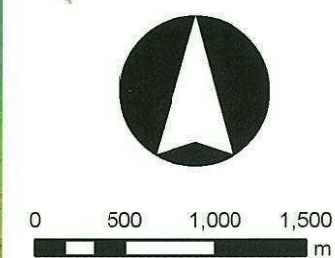
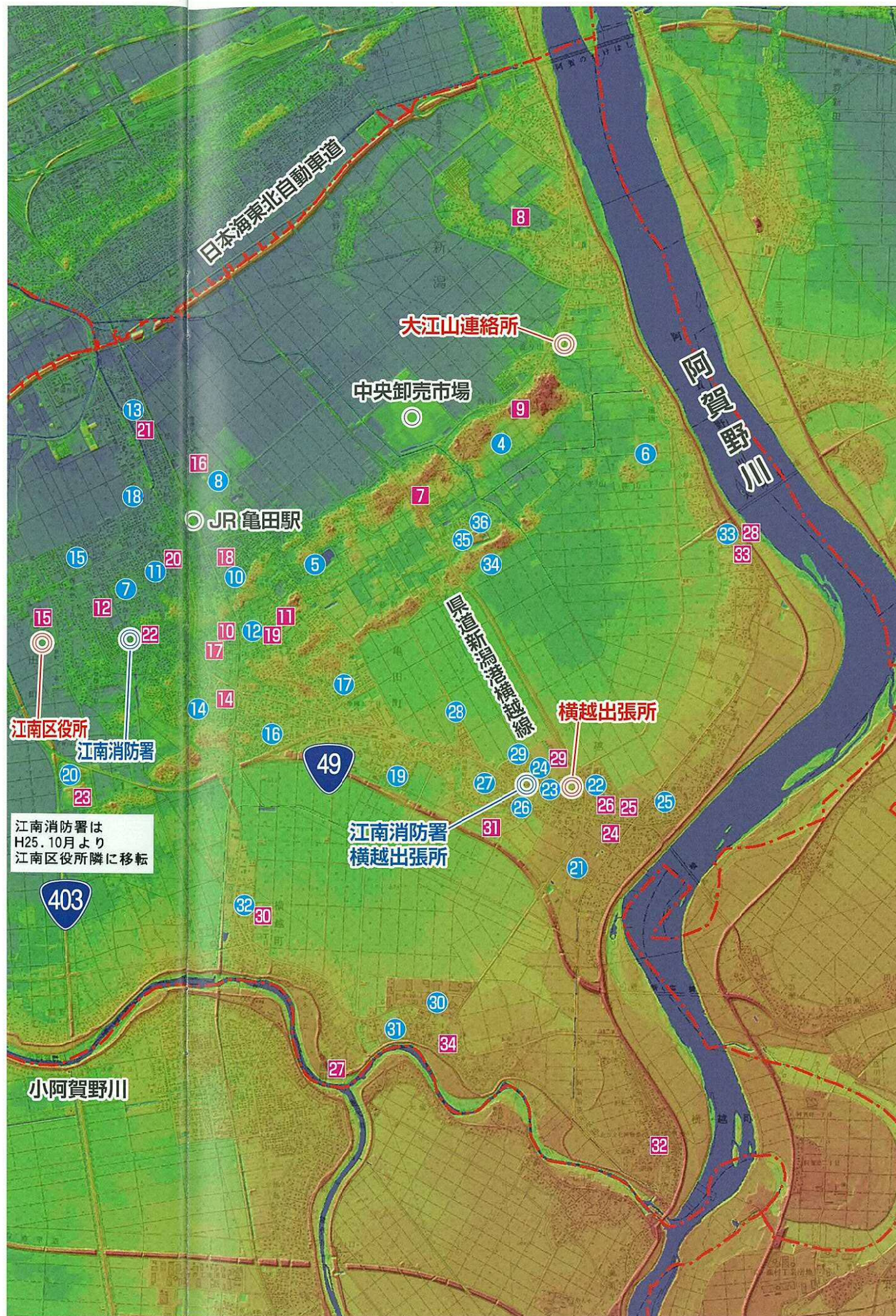
横越地区 一時避難場所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)
21	横越さつき公園	横越上町1-6	5.1
22	横越中央東公園	横越中央2-6	4.3
23	横越中央西公園	横越中央1-7	2.9
24	いぶき野公園	いぶき野1-1	4.4
25	いなほ公園	横越東町1-7	5.0
26	横越農村公園	横越川根町2-1	3.7
27	横越第1みどり公園	横越川根町3-15	3.5
28	横越川根町第2公園	横越川根町5-1C	2.1
29	茜ヶ丘公園	茜ヶ丘15番	3.7
30	第1やすらぎ公園	木津工業団地3番	4.5
31	木津農村公園	木津3-13	5.2
32	二本木ことぶき公園	二本木4-14	3.2
33	小杉農村公園	小杉3-14	4.4
34	藤駒農村公園	駒込字前郷227番地	2.7
35	処分場運動広場	うくいす2-1	4.9
36	うくいす公園	うくいす2-2	2.1

一時避難場所

地震発生直後の緊急時における一時的な避難場所。都市公園など。

避難所生活では、ストレスや過労から体調を崩さないよう、避難者同士で助け合い心身の健康を保つよう努めましょう。



標高値 (T.P値)とは、全国の標高の基準となる海水面の高さである東京湾平均海面を基準とした値です。

この地図及び次ページの地図は、北陸地方整備局で整備した航空レーザープロファイラデータ、国土院が整備した基礎地図情報標高データを元に、新潟市が加工して作成しました。

背景で使用している数値地図25000 (地図画像)は、平成17年12月1日刊行の地図を使用しました。

この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000 (地図画像)及び基礎地図情報を使用しました。(承認番号 平23情使、第443号)

新潟市

地域の避難場所を確認しておきましょう

■江南区 西エリア 避難所マップ (平成26年4月現在)

曾野木地区 避難所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)	洪水時利用	AED設置
1	曾野木小学校	天野2-7-1	0.6	2階以上	有
2	東曾野木小学校	鐘木214番地1	0.3	2階以上	有
3	曾野木中学校	曾川甲387番地1	1.6	2階以上	有

曾野木地区 一時避難場所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)
1	しゅもく公園	曾野木1-18-1	0.0

両川地区 避難所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)	洪水時利用	AED設置
4	両川小学校	酒屋町687番地1	2.1	2階以上	有
5	両川中学校	酒屋町702番地1	2.1	2階以上	有
6	旧割野小学校	割野2866番地	2.2	-	-

両川地区 一時避難場所

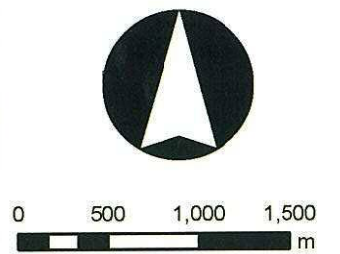
番号	施設名	所在地	地盤高(m)
2	ありの実公園	両川1-1201番地2	1.9
3	舞平公園	平賀234番地1	3.3

亀田地区 西部 避難所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)	洪水時利用	AED設置
12	亀田西小学校	亀田四ツ興野4-1-1	1.1	2階以上	有
13	早通小学校	早通5-7-2	1.2	2階以上	有
14	亀田西中学校	早苗3-1-8	1.0	2階以上	有
15	亀田第四保育園	西町4-6-24	0.4	2階以上	-
16	亀田第五保育園	亀田中島2-4-14	-0.3	2階以上	-
17	亀田市民会館	船戸山5-7-2	1.5	2階以上	有
18	亀田総合体育館	茅野山3-1-13	2.5	2階以上	有

亀田地区 西部 一時避難場所

番号	施設名	所在地	地盤高(m)
7	亀田運動広場	亀田緑町1-2	0.8
8	かわね公園	亀田工業団地1-2	0.9
9	西町公園	西町5-2	0.5
10	中島公園	亀田中島3-2	-0.3
11	さつき公園	五月町2-9	0.7
12	大月公園	亀田/内高山宇浦溝520-1	-0.1
13	亀田総合運動公園	茅野山3-1	2.8



標高値(T.P値)とは、全国の標高の基準となる海水面の高さである東京湾平均海面を基準とした値です。



避難所

地震などによる住居の倒壊、焼失などで住居を失った者を受け入れ、保護するための施設。市立小中学校、市立高等学校及び県立高等学校など。

開設基準は、

- 江南区で震度5弱以上の揺れを観測した場合
- 災害が発生又は発生が予想される場合 などです。

一時避難場所

地震発生直後の緊急時における一時的な避難場所。都市公園など。

連絡カード					
氏名					
住所					
年	月	日生	血液型	男女	
家族					
氏名					
住所					
年	月	日生	血液型	男女	
家族					
氏名					
住所					
年	月	日生	血液型	男女	
家族					
氏名					
住所					
年	月	日生	血液型	男女	
家族					

いざというときに命を守るため、できることから防災対策をはじめましょう。

我が家の避難先メモ

第1集合場所
第2集合場所
第3集合場所

緊急連絡先

冷静に安全を求め、全力で行動せよ!

我が家の避難先メモ

第1集合場所
第2集合場所
第3集合場所

緊急連絡先

冷静に安全を求め、全力で行動せよ!

我が家の避難先メモ

第1集合場所
第2集合場所
第3集合場所

緊急連絡先

冷静に安全を求め、全力で行動せよ!

我が家の避難先メモ

第1集合場所
第2集合場所
第3集合場所

緊急連絡先

冷静に安全を求め、全力で行動せよ!

我が家の避難先メモ

第1集合場所
第2集合場所
第3集合場所

緊急連絡先

冷静に安全を求め、全力で行動せよ!

わが家の防災メモ

火災・救急
119番

警察
110番

災害用伝言ダイヤル
171番

▶ 家族の集合場所を決めておきましょう!

家族と連絡が取れず、自宅が被災した場合を想定し、家族で集合場所を話し合っておきましょう。万一のことを考えて複数の集合場所を決めておきましょう。

	第1集合場所	第2集合場所	第3集合場所
名称			
メモ			

家族・親戚・知人の連絡先

名前	電話 1	電話 2
	()	()
	()	()
	()	()
	()	()
	()	()
	()	()
	()	()

緊急連絡先

連絡先	電話	メモ
新潟市役所	025-228-1000(代表)	
江南区役所	025-383-1000(代表)	
江南警察署	025-382-0110	
江南消防署	025-381-2327	
新潟市水道局	0120-411-002	
東北電力	0120-175-366	
ガス会社		

↑ 家族で話し合っ、必要事項を記入し、切り取って携帯しましょう。

お問い合わせ

江南区役所 総務課 安心安全係 TEL 025-382-4526(ダイヤルイン)
江南消防署 市民安全課 予防調査係 TEL 025-381-2327

(新潟市ホームページ) <http://www.city.niigata.jp/>